



候群の可能性があります。睡眠時無呼吸症候群とは、睡眠中に舌を支える筋肉が緩み、重力により下顎が下がって息の通り道である

いびきを治すには

下顎を固定させ防ぐ

【問い】友人の夫が歯医者さんでいびきが治る装置を作ってもらったと聞きました。私もいびきをかくのですが、どこの歯医者さんでも作ってくれるのでしょうか。また、保険は利くのでしょうか。
(諫早市、25歳女性)



回答者 石田 豊
諫早市多良見町化屋
いしだ歯科医院院長

われがちですが、放っておくと日常生活に支障を来したり、心筋梗塞や動脈硬化など生命にかかわる病気になる生活習慣病の引き金になります。睡眠時無呼吸症候群の治療のために歯科医師が作製する装置は一般的に「スリプスプリント」と呼ばれます。これは就寝時に歯列に装着するマウスピースの

この装置は比較的軽度の症状に対して使用するものです。症状の程度は内科の医療機関(歯科医院から内科の医療機関を紹介することも可能)で医師が診断されます。症状が軽度と診断された患者さんを医師が歯科医院に紹介して、歯科医院で装置を作製します。この場合は健康保険が適応されます。ただし、患者さんの歯や歯並びの状態によって装置の作製が難しい場合もあります。まずはかかりつけの歯科医師の説明を十分に受けた上で、治療法を選択してください。

【質問をどうぞ】 歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。